

## 令和5年度 事業報告

### I 会議

#### 1 理事会

	(開催等の日)	(議 事)
第1回	令和5年4月25日(火) 提案	・理事の選任に係る評議員会の招集について
第2回	令和5年6月7日(水) 開催	・令和4年度事業報告及び決算について ・令和5年度定時評議員会の召集について
第3回	令和6年3月8日(金) 開催	・第41回「とやま賞」受賞者の決定について ・令和6年度事業計画及び収支予算並びに年次資金運用方針について
第4回	令和6年3月22日(金) 提案	・評議員及び役員の選任に係る評議員会の招集について

#### 2 評議員会

	(開催等の日)	(議 事)
第1回	令和5年5月16日(火) 提案	・理事の選任について
第2回	令和5年6月29日(木) 開催	・令和4年度決算について ・理事の選任について
第3回	令和6年3月22日(金) 提案	・評議員及び役員の選任について

### II 事業

#### 1. 創造性豊かな人づくり・教育振興事業(公益目的事業1)

##### 1-1 人材育成研究事業

人づくりに関する研究調査及び普及啓発に関する事業を実施した。

##### (1) 「とやまファン倶楽部」事業

富山県をこよなく愛し、全国から富山県を応援している方々のヒューマンネットワークづくりを推進した。

・会員数 892名(令和6年3月31日現在)

ア 世話人会及び会員交流会の開催(於 ホテルルポール麹町(東京都))

令和5年7月12日(水)、世話人会 15名参加、会員交流会 102名参加

イ 会員名簿の発行

会員名簿(令和5年9月) 730部発行

##### (2) 「退職教員等活用推進」事業

学校現場での経験や特技を活かしたい方と、これらの人材を必要とする学校側を結ぶサイト(T-EACH ネット)を立ち上げ、退職教員の人材確保と優れた指導実践の継承を図るもの。

令和5年度は、事業の周知及び退職者の登録促進を図るため、朝日町と入善町の

小・中学校 11 校及び富山市の小・中学校 9 校で事業の説明を行うとともに、退職者が集まる会合や団体にも出向き、登録の促進について協力を要請した。また、教育現場の状況や要望の把握のため、県内の全ての公立小・中・義務教育・高・特別支援校（305 校）及び令和 5 年度末退職予定教員に対しアンケート調査を実施し、退職予定者には登録申込書も配付した（登録は退職後の新年度に行う）。

・T-EACH ネット登録者数 185 名（令和 6 年 3 月 31 日現在）

・活動実績 72 名（令和 6 年 3 月 31 日現在）

主な活動内容 薬物乱用防止教室講師、平和学習の講師、クラブ活動指導、野外観察指導、学校保健委員会講演、スタディメイト、特別支援学級補助、養護教諭補助 他

## 1-2 創造性豊かな子ども育成事業

元気で創造性豊かな子どもの育成に関する事業を実施した。

### (1) 「夢の卵」育成事業

夢に向かってチャレンジしたい意欲のある子どもたちを後押しするため、子どもたちが描いている「夢の卵（将来の夢）」を公募し優秀者を各分野の専門家のもとへ派遣した。また、より多くの子どもの夢を応援するため、次点となった作品を佳作として表彰した。

#### ア 選考委員会・表彰式の開催

選考委員会 令和 5 年 6 月 28 日（水）（於 パレブラン高志会館）

表彰式 令和 5 年 7 月 24 日（月）（於 パレブラン高志会館）

#### イ 短期入門の実施

小学生の部 2 名（応募数 526 作品）

(ア) 北林 来幸 さん（高岡市立下関小学校 6 年）

夢の卵	音楽の力で人を元気にできる音楽療法士
入門期間	令和 5 年 8 月 2 日（水）、8 月 9 日（水）
入門先	富山県音楽療法協会、特別養護老人ホームしらいわ苑

(イ) 寺本 芽生 さん（富山市立山室中部小学校 6 年）

夢の卵	自然を守る森林官
入門期間	令和 5 年 8 月 22 日（火）、24 日（木）
入門先	林野庁中部森林管理局 富山森林管理署

中学生の部 2 名（応募数 563 作品）

(ア) 松野 瑞生 さん（片山学園中学校 1 年）

夢の卵	体の不自由で困っている人たちを助ける義肢装具士
入門期間	令和 5 年 7 月 31 日（月）
入門先	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

(イ) 岩崎 愛 さん（砺波市立庄西中学校 2 年）

夢の卵	遺跡の発掘で富山の歴史を解き明かす考古学者
入門期間	令和 5 年 8 月 29 日（火）、30 日（水）
入門先	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所

## (2) 「きらめき未来塾」事業

子どもたちの発想力や創造力、ユーモアのセンスなど多様な可能性を引き出すため、各分野の専門家を講師に招いて3つの道場を開催した。

### 【道場の実施】

(ア) 右脳活用道場 24名参加（小学校5、6年生）

漫画づくりを通して、自分のアイデアを絵と言葉で表現することをねらいとする道場を開催した。（於 パレブラン高志会館、富山県民会館）

	開催日	内 容
第1回	8月10日(木)	オリジナル漫画のネームをつくろう
第2回	8月21日(月)	原稿の下描きとペン入れをしよう
第3回	8月24日(木)	スクリーントーンを使ってみよう～仕上げ～

講師：森 みちこ 氏（漫画家）

(イ) 思考道場 24名参加（小学校5、6年生）

ゲーム感覚で数学的思考方を発展させ、「自分で考える力」、「柔らかな思考力」を養うことをねらいとする道場を開催した。（於 富山県民会館）

	開催日	内 容
第1回	8月1日(火)	すごろく、ドット絵、仲間集め
第2回	8月8日(火)	dℓます、一刀切り
第3回	8月22日(火)	タングラム、数理ゲーム

講師：小澤 愛実 氏（入善町立黒東小学校 教諭）

小里 卓己 氏（滑川市立東部小学校 教諭）

中田 裕大 氏（富山市立浜黒崎小学校 教諭）

南 佳織 氏（高岡市立下関小学校 教諭）

杉本 拓武 氏（砺波市立庄南小学校 教諭）

(ウ) お笑い道場 16名参加（小学校4～6年生）

落語を学ぶことにより話術やユーモアのセンスを身につけ、ウィットに富む自己表現力を高めることをねらいとする道場を開催した。（於 パレブラン高志会館）

	開催日	内 容
第1回	8月4日(金)	高座（舞台）で自己紹介してみよう
第2回	8月10日(木)	こばなしや大喜利のお稽古で自分を表現しよう
第3回	8月17日(木)	お稽古の成果を確認して楽しもう
第4回	8月20日(日)	お笑い大会（発表会）

講師：安野家 仁楽斎 氏（社会人落語家、フリーアナウンサー）

## (3) 「ロボットづくり教室」開催事業

恒例展「アイデアロボット展」開催期間中に、子どもたちがロボット作りや操作の楽しさを体験することで、ものづくりの大切さや科学のおもしろさを学ぶ「ロボット

づくり教室」を開催した。

〔参加者〕 22名（小学校4～6年生）

〔開催日〕 令和6年1月7日（日）

〔会 場〕 富山県教育記念館

#### (4) 「高校生とことん科学セミナー」開催事業

科学に興味のある高校1・2年生を対象に、最先端の科学に触れ、科学者等とひざを交えて語り合う交流の場を持ち、将来の自分の進路などについて考えてもらう「高校生とことん科学セミナー」を開催した。

〔参加者〕 10名

〔開催日〕 令和6年3月10日（日）

〔会 場〕 富山大学 杉谷キャンパス

〔講 師〕 細谷 健一氏（富山大学大学院医薬理工学環長、  
学術研究部薬学・和漢系 教授）

〔内 容〕 テーマ「飲んだくすりはどうなるの？

～体内でのくすりの動きを見てみよう～

#### (5) 子どもたちの生きる力を育む起業家教育推進事業

子どもたちが変化の時代を「生き抜く力」を育成するとともに、子どもたちの将来のキャリアの選択肢を増やし、県内における起業家教育の普及を図るために、起業家教育ワークショップ「みらいの起業家マインド育成塾」を開催した。

〔参加者〕 50名（小学校6年生及び中学校1，2年生）

〔開催日〕 令和5年8月1日（火）

〔会 場〕 富山県民共生センター サンフォルテ

〔プログラム〕

第1部 経済のしくみを知ろう（みんなの経済カードゲーム）

第2部 自分の強みを見つけよう（適性検査・講話）

第3部 みらいをつくるヒントをつかもう（グループセッション）

### 1-3 元気な地域づくり事業

地域づくり活動を行う個人又は団体の育成及び支援を行った。

#### (1) 「学ぼう！ふるさと未来」支援事業

ふるさとを愛する子どもの育成を願い、地域と連携して「ふるさと学習」に取り組む学校を支援した。

ア 選考委員会・実践報告会の開催

選考委員会 令和5年6月8日（木）（於 パレブラン高志会館）

実践報告会 令和6年2月13日（火）（於 富山県教育記念館）

イ 実践校及び実践テーマ

実践校	実践テーマ
滑川市立 寺家小学校	ふるさとの人・もの・ことに進んで関わり、未来を切り拓く子供の育成
富山市立 朝日小学校	ふるさとの自然や文化を愛し地域や社会に働きかける子供の育成
富山市立 奥田小学校	ふるさと富山・奥田地域に学び、伝統を受け継ぐ子供の育成を目指して
射水市立 金山小学校	自己有用感を高め、ふるさとに対する思いを深めていく子供の育成を目指して ～学校から地域へ 地域から学校へ～
南砺市立 福光中部小学校	友達や地域の人・もの・こととの関わりを契機に、主体的に探究する子供の育成

(2) 「富山県をよくする会」支援事業

地域やPTA等と一緒にボランティア活動やあいさつ運動等に熱心に取り組んでいる県内中学校の生徒会やグループを顕彰した。

ア 表彰式 令和6年1月26日(金) 於 パレブラン高志会館

イ 表彰団体 19団体

郡市名	表彰団体	郡市名	表彰団体
下新川郡	入善西中学校 生徒会	高岡市	牧野中学校 生徒会
黒部市	清明中学校 生徒会		福岡中学校 生徒会
魚津市	西部中学校 生徒会	氷見市	十三中学校 生徒会
滑川市	滑川中学校 生徒会	小矢部市	蟹谷中学校 吹奏楽部
中新川郡	雄山中学校 生徒会	砺波市	庄西中学校 生徒会
富山市	大泉中学校 生徒会	南砺市	福光中学校 生徒会
	和合中学校 生徒会		吉江中学校 生徒会
	水橋中学校 生徒会	県	富山総合支援学校 中学部
	山田中学校 生徒会		
射水市	小杉中学校 生徒会		
	射北中学校 生徒会		

(3) 機関誌発行事業

財団の事業や記念館での展示開催等の活動内容を機関誌にし、PRに努めた。

ア 「創造」の発行 第64号(令和6年3月) 1,150部

イ 「館報」の発行 第101号(令和5年11月) 1,300部

第102号(令和6年3月) 1,300部

1-4 優れた人材育成支援事業

学術研究、科学技術、文化・芸術及びスポーツの分野において優れた業績をあげた個人又は団体を支援する事業を実施した。

(1) とやま賞の贈呈事業

ア 第40回「とやま賞」贈呈式の開催

令和5年5月22日(月) 於 パレブラン高志会館

○受賞者

学術研究部門	眼科学	福田 慎一
	有機・高分子材料科学	石割 文崇
	社会疫学、学校保健	山田 正明
文化・芸術部門	オペラ	栗原 峻希
スポーツ部門	スケートボード	中山 楓奈

○受賞記念講演

〔出演〕第40回とやま賞受賞者

〔参加者〕約60名

イ 第41回「とやま賞」選考委員会の開催

令和6年1月16日(火)(於 富山県教育記念館)

1-5 教育記念館事業

教育の歴史文化に関する文献等の収集、保管並びに展示、教育記念館の管理運営を行った。

(1) 教育記念館展示事業

ア 企画展開催事業 耐震改修工事实施(R5年3月~8月)のため開催なし

イ 恒例展開催事業

内容	期間
第21回さんすうワールド展	7月21日(金)~8月20日(日)
第37回富山県教職員厚生会退職厚生部富山支部 会員作品展	10月1日(日)~10月7日(土)
第14回児童・生徒によるものづくり展	10月18日(水)~11月12日(日)
第54回富山県造形教育作品展	11月18日(土)~12月3日(日)
第19回アイデアロボット展	12月9日(土)~1月7日(日)
第34回富山県中学校美術展	1月19日(金)~2月4日(日)
第20回子どもの目、自然不思議発見写真展	2月9日(金)~3月10日(日)

ウ アイデアロボット展関連企画事業

(ア)「高校生ロボコンフェスタ」の開催(主催事業)

工業高校生が製作したアイデアロボット等の操作体験を行った。

〔開催日〕令和5年12月10日(日)

〔会場〕富山県民会館

(イ)「富山県高等学校ロボット競技大会」に対する支援(後援事業)

「全国高校ロボコン」への出場ロボットを選考する富山県予選の優秀校を顕彰

した。

- (ウ) 「富山県中学校ロボットコンテスト」に対する支援（後援事業）  
県中学校産業教育振興会が主催する同事業の運営等に対し支援を行った。

エ ミニ企画展示

- ・児童生徒の各種コンクールのポスター展

オ 常設展示

- (ア) 教育記念室（富山県教育記念館 2階）

江戸時代以降の富山県教育のあゆみを時代別に展示。

- (イ) 郷土先賢室（富山県教育記念館 3階）

実業や政治、教育、文化芸術など、郷土をはじめ、日本・世界の発展につくし、  
顕著な業績を挙げられた6名の先賢者の功績等を展示（3名展示替え）。

- ・新たに顕彰した先賢者

南 桂子	詩情あふれる世界を表現した世界的銅版画家
江尻 豊治	越中おわら節の歌い方を創り上げた名人
宮武 英男	甲子園に「しんきろう旋風」を巻き起こした名監督

- ・昨年度に引き続き顕彰した先賢者

原 信夫	富山が生んだ日本ジャズ界の先駆者・牽引者
吉田 実	県土躍進という夢の実現に取り組んだ民間出身知事
酒井 静女	柔らかな作風で生涯現役を貫いた女性蠟型原型師

(2) とやまの教育資料収集・調査事業

富山の教育の歴史や文化に関する文献や資料の収集・調査及び研究を行った。

ア 郷土先賢専門部会（専門員7名）

郷土が生んだ先賢者に関する調査・研究

第1回 令和5年6月30日（金）、第2回 令和5年8月24日（木）

第3回 令和5年12月1日（金）

イ 教育資料専門部会（専門員3名）

より開かれた展示・館利用を目指し収蔵資料の価値付けを図る調査・研究

- ・資料台帳の整備・データベース化
- ・常設展示用ガイドブックの開発

ウ 教育資料の収集・調査活動

近代教育制度開始150周年の節目にあたり、県内の全ての校種の学校323校を  
対象に、その校歴等を再調査・収集し、データベース化する「校歴等、学校情報  
調査」を実施した。

〔調査期間〕 令和5年5月～7月

〔調査・収集項目〕 学校情報（校歴、校名・校章及び由来、校訓、教育目標）  
校歌（譜面・歌詞、音源データ）、校舍写真 等

〔展示公開〕 令和6年3月～

1階ギャラリーに「学校情報閲覧コーナー」を新設し、学校情報データを検索、視聴できるコンピュータを設置した。学校情報の冊子とあわせ、「見る、聴く、読む」ことのできる「とやまの学校の今」を広く県民に公開した。

エ 収蔵資料の貸出・協力・公開事業の実施

他の博物館等と連携・協力し、収蔵資料の積極的な貸出しを行うなど広く県民へ公開した。

(ア) 富山県立山博物館

特別展「越中立山の近世本草学」(9/16～11/5)へ貸出

・『官刻普救類方』10冊(舟木文庫)

(イ) 富山県公文書館

特別展「置県140年記念 令和5年度 国立公文書館所蔵史料展

「日本の近代教育のあゆみと富山」(10/5～11/7)へ貸出

・『教授日録』(第1巻・第5巻)及び同(抜粋)解説閲覧ブック2冊

・『郷土学習読本』(氷見町上伊勢尋常小刊、1年・3年・6年)

(ウ) 富山県映像センター

郷土学習映像教材DVD「越中横綱伝 梅ヶ谷と太刀山」の製作への協力

・先賢部会 両横綱の調査資料

・朝乃山コーナー 富山県出身力士・相撲の資料

2. 高等教育振興事業(公益目的事業2) - - - 助成合計 28件 9,894千円

(うち県補助8件5,814千円、運用益20件4,080千円)

県内の高等教育機関が実施する教育研究活動及び地域連携活動等に対する支援について次のとおり助成した。

(1) 学会開催や若手研究者への助成による教育・研究の質の向上に関する事業への支援

○学会等助成事業

1号 学会等の開催に対する助成事業 7件、700千円(運用益)

○研究助成

3号 研究助成事業 1件、350千円(運用益)

(2) 高等教育機関が実施する、地域に開かれ、貢献し、信頼される取組みへの支援

○公開講座の開催に対する助成事業

2号 公開講座、シンポジウム等の開催に対する  
助成事業 10件、2,435千円(運用益)

(3) 高等教育機関が連携して実施する取組みへの支援

大学コンソーシアム富山が県内高等教育機関全体の振興のために行う事業への助成

○大学連携支援事業

4号 大学連携支援事業 2件、595千円(運用益)

(4) 私立大学及び私立短期大学の活力ある発展を促す事業への支援

私立大学及び私立短期大学がその振興に資するために行う企業や地域との連携、学生の

県内就職促進、在学生の満足度向上のための事業等に対する助成

○私立大学等振興事業

5号 私立大学等振興事業

8件、5,814千円（県補助）

### 3. 教育記念館管理運営事業（収益事業）

学校教育関係団体が集う富山県教育記念館の管理運営を行った。

・管理運営の状況（令和6年3月31日現在）

入居団体数		18団体
会議室利用日数	21号	28日
	51号	53日
	55号	48日
	大会議室	48日
会議室利用者数		延べ4,694人
入館者数		延べ6,380人

※令和5年6～8月 耐震改修工事のため会議室利用停止

### 4. 設備投資について

令和3年度に実施した耐震診断結果に基づき、令和5年3月から富山県教育記念館耐震補強工事を行うとともに、老朽化に伴い更新が必要な設備等について改修工事を実施した。

内容	契約額	履行期間・工期
監理業務委託	3,960,000円	令和5年3月2日～令和5年9月15日
耐震改修工事	71,170,000円 (変更前67,100,000円)	令和5年3月2日～令和5年8月31日

### 5. その他

(1) 賛助会員

個人23会員（39口）、法人21会員（21口）（令和6年3月31日現在）

(2) 情報発信

ホームページ及びX（旧Twitter）を通じて財団事業の情報発信を行った。